

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------|----|-------------|
| ○事業所名 | 児童発達支援 にいる | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年1月26日 | | ～ 令和8年2月20日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 14 | (回答者数) 9 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年1月22日 | | ～ 令和8年2月15日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年2月27日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1 | 保護者様からの希望や要望を重視し、個別支援計画に取り組み他事業所や学校と連携し統一した支援に繋がっています。 | 個別相談や連絡帳を通じて情報共有を行い家族支援に努めている。 | 当日の振り返りを記録を活用し職員間で共有できる体制づくりを進めている。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|-----------------------|--|
| 1 | 外で活動できる場所が少なく行動範囲が狭くなってしまふ。 | 冬は活動範囲がどうしても狭くなってしまふ。 | 子供の特性や安全面を考慮しながら無理のない形での今後の実施について検討している。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |